

携帯電話を利用した 本検索サービスの検討

政策情報学部 4年

0540058

恒吉俊典

結果

携帯電話とインターネットを利用し、より早く欲しい本を検索し、購入することができるシステムについて検討し、提案した。

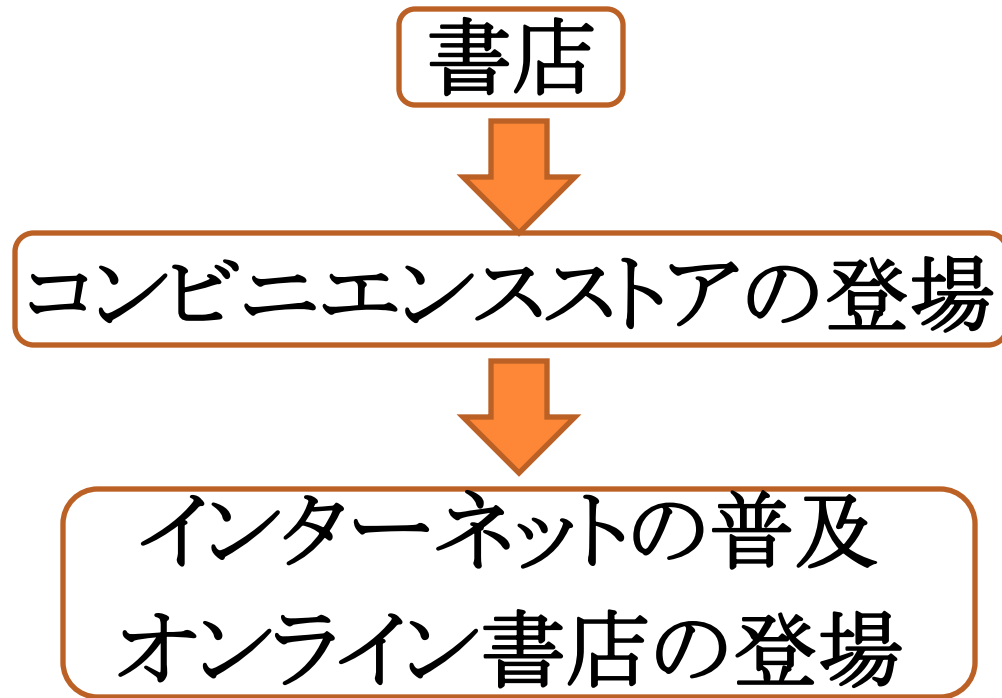
背景・目的

- IT社会になった現在でも、本というものの重要性は以前と変わっていない。
 - 人々はより新しい知識や情報を得るために本を買い求めている。
- 書店に足を運んでも在庫がない。探す時間がない。
- オンライン書店では今すぐに手に入れるということは難しい。



携帯電話を利用したより早く欲しい本を検索、購入
することができるシステムについて検討し、提案を
行う

本の購入方法の変化



本の購入方法の現状－①

○ コンビニエンスストア

- 店舗で実際に商品として置かれている本は売れ筋の文庫本、雑誌やコミックスなど限定されている。
- インターネットを通じて注文することによりコンビニエンスストアでも様々なジャンルの本を購入できる。



強み

- 店舗数の多さ、24時間営業である。
 - 深夜でも本を購入することができる。

本の購入方法の現状－②

○ オンライン書店（丸善・アマゾン）

- 本を書店に買いに行く時間がない場合や、買いに行くのが面倒な場合に便利である。
- 本の在庫状況がインターネットでわかるようになっている。



- 即日発送などの便利なものがあるにしても、書店のように欲しいと思ったときにすぐ手に入れるのは難しい。

丸善オンライン書店検索画面

The screenshot shows the Amazon.co.jp search interface in Microsoft Internet Explorer. The browser title is "Amazon.co.jp: 詳細サーチ: 本 - Microsoft Internet Explorer". The address bar shows the URL: "http://www.amazon.co.jp/%E5%92%BC%E6%9B%B8%E8%A9%B3%E7%B4%B0%E3%82%B5%E3%83%BC%E3%83%81/b/ref=sv_b_0?ie=UTF8&node=124284011". The search bar contains "Amazon.co.jp" and a "GO!" button. The page title is "和書 詳細検索". Below the title, there is a paragraph of instructions: "最低1つのボックスに検索条件を指定してください。指定する条件を増やすと、検索結果を限定できます。検索のヒントを参照するには、[ここをクリック](#)してください。" and a link for "洋書 詳細検索はこちらへどうぞ。". The search criteria section includes: "著者:" with a text input and radio buttons for "必ず一致" and "姓名に含む"; "タイトル:" with a text input and radio buttons for "で始まる" and "タイトルに含む"; "トピック:" with a text input and radio buttons for "で始まる" and "トピックに含む"; "ISBN:" with a text input and a note "(ハイフンなしで入力してください)"; "出版社:" with a text input; "その他の検索条件:" with a dropdown for "刊型" (set to "すべて"), "対象年齢" (set to "全年齢"), "出版年月:" (set to "2010" with "月" dropdown), "並べ替え:" (set to "売れている順番"), and a "サーチ" button. The status bar at the bottom shows "ページが表示されました" and "Internet".

Amazon.co.jp: 詳細サーチ: 本 - Microsoft Internet Explorer

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

戻る 検索 お気に入り

アドレス(D) http://www.amazon.co.jp/%E5%92%BC%E6%9B%B8%E8%A9%B3%E7%B4%B0%E3%82%B5%E3%83%BC%E3%83%81/b/ref=sv_b_0?ie=UTF8&node=124284011 移動

詳細検索 | ジャンル | 新刊・予約 | 베스트セラー | ハリー・ポッター | 雑誌 | バーゲン | AMAZON で売ろう

サーチ Amazon.co.jp GO! amazon.co.jp へ行く

和書 詳細検索

最低1つのボックスに検索条件を指定してください。指定する条件を増やすと、検索結果を限定できます。検索のヒントを参照するには、[ここをクリック](#)してください。

洋書 詳細検索は[こちら](#)へどうぞ。

著者:

必ず一致 姓名に含む

タイトル:

で始まる タイトルに含む

トピック:

で始まる トピックに含む

(ジャンルでの検索に有効です)

ISBN:

(ハイフンなしで入力してください)

出版社:

その他の検索条件:

刊型:

対象年齢:

出版年月:

月:

以前:

並べ替え:

サーチ

ページが表示されました Internet

出所:丸善書店

本の購入方法の現状－③

○ 書店

- 本の内容を実際にみることができる。
- 気に入った本がすぐに手に入る。
- 検索用PCの導入により、本の検索が容易になった。
 - MAP・書棚番号の表示

弱み

- 営業時間が24時間でない書店は本を購入できない時間帯が発生してしまう。



本の購入方法の利点と問題点

	営業時間	送料	閲覧	入手時間	在庫確認
コンビニエンスストア	◎	○	○	○	△
オンライン書店	◎	△	△	△	◎
書店	△	◎	◎	◎	△

携帯電話を利用した本の検索・購入方法

既存のサービス（書店在庫一括検索サイト）

- 本の検索（紀伊國屋書店、旭屋書店、ジュンク堂書店、丸善の4書店のみ）
 - 書名・ISBN・著者・出版社など
 - 検索地域



- 書店の在庫の有無
 - 検索地域の書店の在庫状況のみ

書店在庫一括検索

あなたの街の書店（紀伊國屋書店、旭屋書店、ジュンク堂書店、丸善）の在庫を一括検索いたします。探したい書籍のISBNを入力してください。

書籍のキーワード（例：題名、著者名、ISBNなど）

例：「阿部 謹也」「世間とは何か」4061492024

検索結果のファイル形式（よく分からない場合はそのまま）

HTML
 XML
 JSON

検索対象地域

東京都

この書籍をチェック

出所：書店在庫一括検索サイト

携帯電話を利用した本の検索・購入方法

提案のサービス

○ 本の検索

- 書名・ISBN・著者・出版社など
- 位置情報(GPS)
- 時間

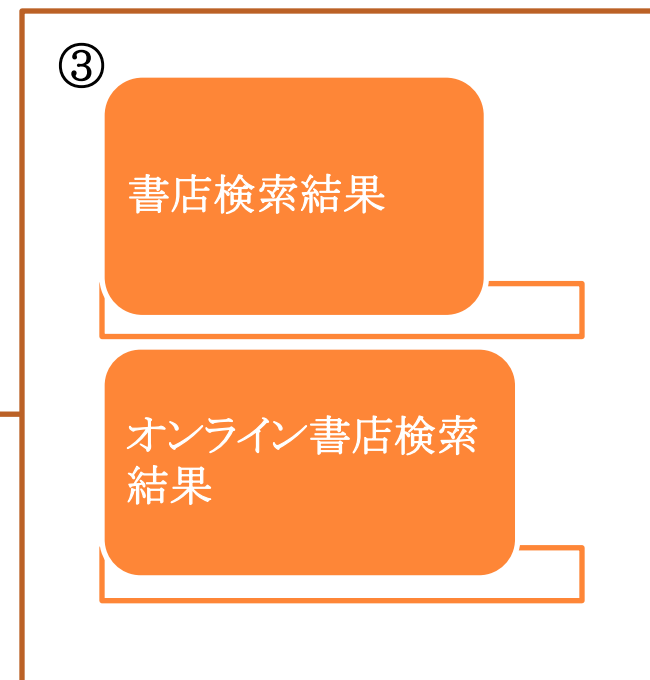
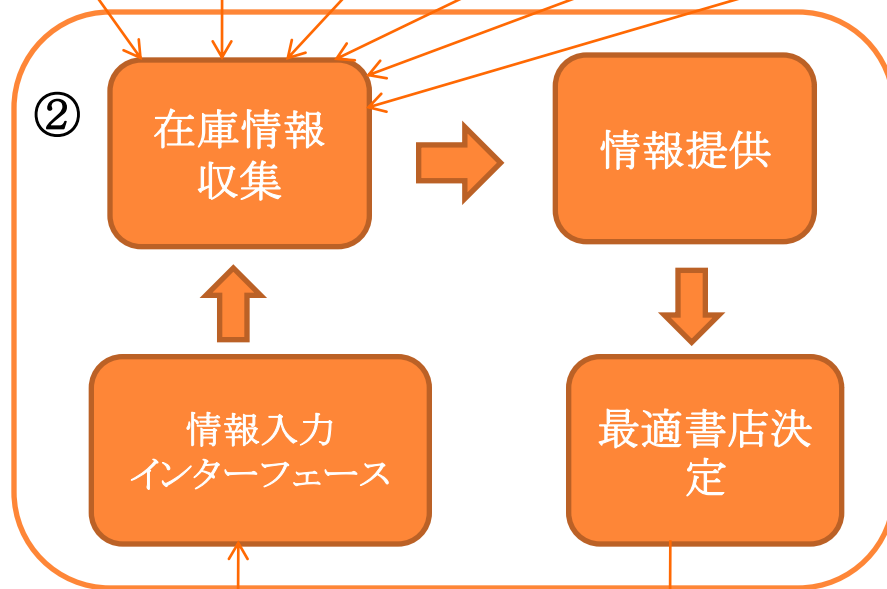
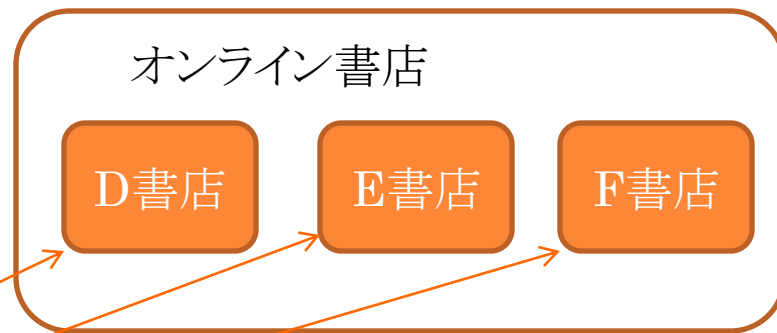
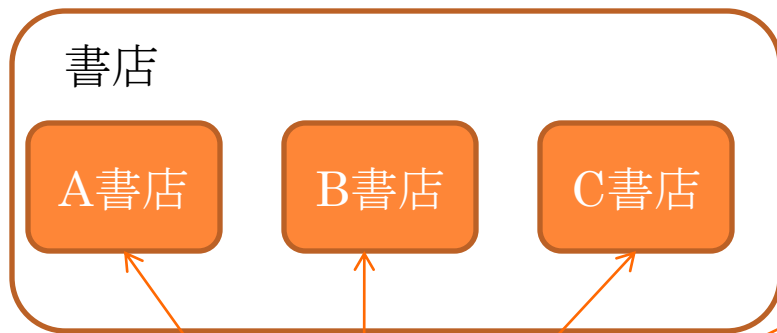
⇒ 個人の状態情報を入力



○ 検索結果

- 現在地付近の書店とオンライン書店の在庫の有無
- 書店までの所要時間、交通費、営業時間など
- オンライン書店の配達予定時間、送料など

⇒ 書店と
オンライン書店の
比較が可能



検索結果画面

書店-A書店	
在庫	6冊
価格	¥ 1,680
交通費	¥ 270
合計	¥ 1,950
所要時間	0時間45分
営業時間	10時～21時

オンライン書店-D書店	
在庫	8冊
価格	¥ 1,680
送料	¥ 380
合計	¥ 2,060
到着予定	8時間30分後

- 最適な書店を利用者に提示し、書店とオンライン書店の二通りの書店を提示する。
 - 書店では価格、交通費、合計金額、所要時間、営業時間などを入れる。
 - オンライン書店では価格、送料、到着予定時間、合計金額などを入れる。

購入方法の比較・考察

購入方法の比較

	営業時間	送料	閲覧	品揃え	入手時間	在庫確認
コンビニエンスストア	◎	○	○	×	○	△
オンライン書店	◎	△	△	◎	△	◎
書店	△	◎	◎	◎	◎	△
提案購入方法	◎	○	○	◎	◎	◎

- 提案購入方法はオンライン書店、書店の両方を選択することができる。



営業時間、送料、閲覧、入手時間、在庫確認

- 二つの利点を持った検索・購入方法→それぞれの欠点を補える。

まとめ

- 既存の購入方法をサーベイ調査し、その利点と問題点を明らかにすることができた。
- 欲しい本をより早く検索・購入するためのシステムを既存の検索サイトを利用し、購入方法の問題点をカバーし、利点を活かした携帯電話とインターネットを使った本検索サービスの検討、提案をすることができた。

今後の課題

- 実際に本を購入し、それぞれの購入方法が実際に手に入れるまでどれほど時間がかかるのか比較し、どの購入方法がより早く手に入れることができるのか立証していく。
- 今回提案で終わってしまった検索・購入方法のシステムを構築し、運用・実装を行い、より早く簡単に欲しい本を購入することができるかを検討していくことが今後の課題である。
 - 書店、オンライン書店の情報収集をインターフェース共通化 (WebAPI)

以上で発表を終わります。

御清聴ありがとうございました。

質問等があればお願いします。